市政を問う!

般質問

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、17人 の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての 質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。(2月中旬掲載予定)

市民の合意形成が必要である。また、注目を集めを発信し続ける必要がある。コンテンツ作成については、多大なコストがかかる。埼玉県のほか、かかる。埼玉県のほか、 メキャラクター もいるじみ野t チュー、 て公認 シェアサイクルの設置を。 ンで市の公認キャラク光、シティプロモーショ チューバー ら研究する 公認バーチャルユー 市内の観光スポッ 県の計画に を選定するためには、 ふじみ野市歴史アニ

える。設置は、運営業者いるので活用できると考 と協議が必要となるのでえる。設置は、運営業者 車を活用して効率的に巡県内各地で観光客が自転

で検討す

ことは効果的と考えるの



うね山公園に安全防護柵を

大築

上沢勝瀬通り線の整備都市計画道路 西 和彦 議員

事業着手してい 優先順位 守議員

土地開発行為など情 越 用に伴う円滑な交通確保撤去や新たな交差点の利圏 既存交差点の信号機 地域の見直しへの対応は。後の交通安全対策や用途令和5年3月の供用開始

5年3月までに設置する

報が得られた際は、

県土整備事務所に情報提

協議していく。

したら危険なので、

令和

子どもたちが飛び出

を付け、事業着する交差点で、

側に安全防護柵を。

歩道

のない北側、

西

寧に取り組んでいく。ど混乱が生じないよう丁 通誘導看板を設置するな 間警察署と連携を図り交あり、地元自治会や東入 や交通安全対策が重要で

うね山公園

口部の拡張について、川越地域の2ヵ所の横断道路開

離帯についての考えは。

南端の削減と二丁目

鶴ケ岡地内国道の分

県土整備事務所と協議する。

個人事業主、

ンボイス制度

の対応は。



上沢勝瀬通り線

重に進めていきたい。りのための取り組みを慎 にできるような体制づ

おり、

毎年川越県土整備

都市

計画決定されて

所沢福岡大宮線とし

点の改良は。

西部支店・ベルク前交差

旧 J A

いるま野大井

右折帯の設置交差点の整備と

当該交差点は都市計画道 事務所に要望して

視してがら、

等を行 11 すを行い対応していきたしについては、県と協議 また、用途地域の見直

動公の立

方は。 くスケジュー 年間で段階的に進めて 活動の地域移行を始める 年度から休日における部 、市の取り組みの考えスケジュールを示した これ スポ **狩発展させていく** れまでの生徒の活 ーツ庁が令和5

み、楽しみ、人生を豊かが学校体育から生涯にわが学校体育から生涯にわまり子ども達 ことを中心とし、 ると考えて スポーツ活動の実現であ 動を維持発展させて いる。 豊かな

越境は道路課

樹木についての課題は道路環境に係る

圏 道路や民地等の樹木による課題は。 相談窓口は。 や草が市道へ越境し通行の中で民地から樹木の枝 剪定依頼は多い。 を妨げるとい 年度185件あった。 2年度179件、 和元年度129件、 道路や民地等の樹木 樹木に対する課題の 民地や公的施設など りの剪定依頼は令 った理由の 令 和 3 令和 そ

樹木は公園 市が管理する公園

の課答



大きな樹木

5年4月1日から施行されの枝切除及び根の切り 木の枝切除及び根の切り を 民法第233条「竹

たい。 の必要性について研究し 運用方法も含め条例制定 た。 要件の定義や費用についすることが可能となるが 円滑な管理を阻害していれる。現行法では竹木の ての対応等も課題となる 。改正法では枝を切除滑な管理を阻害してい

知していく

坪田

敏孝 議員



教育・子育て支援

を行いたい。
要望に応じて、働きかなで、動きかなどの設置に関する

け

事業についての考えは。 | 小学生への学習支援

販売事業支援障がい者の

ーを作っては。

チャルユ

-を活か

を活用した観

漫画:RIKI 発行:ふじみ野市教育委員会 ふじみ野市歴史アニメ ふじみるん

サラちゃん

民間の力の活用を図って活用している例がある。

いければと考えている。

る。

長時間働いている保

P

問 障がい者の就労機会 の確保についての課題と 対する理解不足や環境整 対する理解不足や環境整

護者にとって、子どもの 一時預かりは必要と考え

ていく。 題である。支援の考えは、世帯にとっては深刻な問 圏 現在の利用状況を減免についての考えは。 るにつれ、 ニーズを踏まえ、 の支出が増大する。 支出が増大する。多子につれ、教育・生活費 日曜日や夜間の料金 国や県の支援事業を 研究し

る。就労支援員が企業と の連絡調整などし、障が いの特性に理解を求めて いの特性に理解を求めて はる。 で紹介しては。

ずの市施設での販売障がい者が製造した

の特性に理解を求めて

障が

就労支援員が企業と

子育ての情報を案内 市の子育てガイドブック

とを検討して

ムページ等で周知するこ

販売予定日を市ホ

お いて、

S D

G S

ネル展を

S DG s

ふじみ野市版

開催しては。

ベントに併せ、ため、環境フェ

環境フェア等

開催する

更なる広が

り

を図る

議員